

21世紀も10年、過去の常識の転換を

日本の生産年齢人口(15～64歳)は西暦1995年(平成7年)の8,717万人をピークにすでに減少傾向にあり、今後2030年頃には7,000万人を、2050年頃には5,000万人を割ると予測されています。一方、現役世代4人弱で1人の高齢者を支えている現在の社会構造は、今後2030年頃には2人で1人を、そして2050年頃には1.5人で1人を支える形になるという予測もあります。

生産と消費に最も関わる世代がどんどん少なくなり現役世代の負担が増える、この現実を直視せず過去の常識のまま政治行政を続けてはならないと思います。

過去の常識とは「経済は拡大し続けるもの」という考え方です。我が国においてはこの常識にもとづいた成功体験があまりに大きかったため、経済の拡大が止まった後も発想を変えられず、いまだに政治のテーマは「今の自分たちのための富の分配」が大きなウエイトを占め、それを実現させるために子孫に負担をかけ

ざるを得なくなっています。

赤字国債に頼らざるを得ない国家財政などは、まさにそれです。

今年が21世紀になって10年、もはや我々は過去の常識と決別しなければなりません。これからの常識は、「限られた資源を有効に活かして、子孫のために持続可能な社会をどう創るか」という考え方です。今の自分たちより後世のことを、という発想の転換と、社会を持続させるための新しい政策、これこそが政治行政の最大の課題であり、国も地方も、その方向に舵を切れるか否かの正念場にあると私は確信します。

本庄市も、引き続き産業振興等を通じて人口の定住化を図りつつ、より一層の行政事業の見直しをはかり、真に必要なかどうかを精査し、時代に先駆ける行政経営を目指してまいります。過去への幻想や今だけの欲求でなく、未来への責任を意識しつつ、孫子の代にツケを残さないまちづくりへの実践を、皆様と共に進めてゆく決意ですので、ご理解をいただければと存じます。

本庄市長 吉田信解

お知らせ

住民基本台帳カード申請・交付時の本人確認が厳格化されます

確認方法は次のとおりです。
I-Cカード運転免許証の場合
券面表示ソフトウェアを使用し、2種類の暗証番号(運転免許証を取得及び更新時に登録したもの)を入力し本人確認します。

暗証番号による確認ができない場合は、さらに保険証等による本人確認書類の提示が必要が必要です。

非I-Cカード運転免許証・旅券等の顔写真付き本人確認書類の場合

もう1点の保険証等の本人確認書類の提示が必要です。
保険証等の顔写真なし本人確認書類の場合

申請時に保険証等で本人確認後、「照会・回答書」をご住所に送付させていただきます。交付時には、送付された「照会・回答書」と複数の本人確認書類の提示が必要です。

★市民課 ☎ 11113、市民福祉課 ☎ 13331 (内線 332)

運転免許証識別装置を導入しました

偽造した運転免許証で他人になりすまし、住民基本台帳カードを取得する事件が、各地で発生しています。

市では、こうした犯罪を未然に防ぐため、「運転免許証識別装置」を導入しました。

住基カード、印鑑登録の交付申請等の手続きの際に、この識別装置により、確認させていただきます。

※市民のみなさんには、窓口でお手数をおかけする場合がありますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

★市民課 ☎ 11113、市民福祉課 ☎ 13331 (内線 332)

「クレーム対応研修」
「クレームの本質を知り顧客からの新たな信頼を獲得」
を開催

企業に対するクレームは増加し、内容も複雑・多様化しています。このクレームの中には、企業を良くする貴重な要素が多く含まれています。発生したクレームを企業のプラス要素としてとらえ、顧客

満足に活かす方策を学びます。

日時 2月22日(火) 午前9時

30分～午後4時45分

場所 早稲田リサーチパーク・

コミュニケーションセンター

定員 50人(多数の場合抽選)

参加費 3,500円(テキスト代を含む)

申込 2月15日(火)までに住所・

氏名・連絡先(電話番号又は電子メールアドレス)を

明記のうえ、電話又はファックスで左記へ

★(財)本庄国際リサーチパーク

研究推進機構 ☎ 7455

☎ 7465

本庄市指定給水装置工

業者の指定について

《事業者の指定》

○(有)御所設備(深谷市東方町

5-15-6 ☎ 04815

73-2833)

★水道課 ☎ 2151

セルデイ臨時休館のお知

らせ

セルデイ(児玉中央公民館・

児玉文化会館・図書館児玉分

館)は3月14日(月)をメンテナ

ンスのため臨時休館とします

のでご注意ください。

*お問い合わせは左記へ

★セルデイ ☎ 8851

自衛官を募集

防衛省では、自衛官を次のとおり募集します。

募集区分	受験資格	試験日	申込期間
幹部候補生	日本国籍を有する28歳未満の人(22歳未満及び26歳以上の人は学歴で年齢要件が変更)	5月14日(土)・15日(日)(15日(日)はパイロット希望者のみ)	5月6日(金)まで
一般曹候補生	日本国籍を有する18歳以上27歳未満の人	5月21日(土)	
予備自衛官補(一般)	日本国籍を有する18歳以上34歳未満の人	4月15日(金)～18日(月)のいずれか1日	4月6日(水)まで
予備自衛官補(技能)	日本国籍を有する18歳以上55歳未満の人(52歳以上は保有する技能で年齢要件が変更)		

採用説明会

2月20日(日)・3月13日(日) 午前10時～正午、午後1時～2時

*願書及び資料の請求・お問い合わせは左記へ

★自衛隊熊谷地域事務所 ☎048-522-4855

催し

「家事としての男の料理教室」を開催

包丁を握ったことのない人も、味と健康と生き方を求めて料理を作ってみませんか。

日時 2月24日から3月24日までの毎週木曜日 全5回 午前9時30分～正午

会場 中央公民館

講師 明石 恭子 先生(栄養士)

対象 市内在住・在勤の男性

定員 16人(多数の場合抽選)

参加費 1,600円(材料費)

申込 2月18日(金)までに電話又は直接左記へ

★人権推進課 ☎1159

日の出児童センターにお出かけください

日の出児童センターでは、幼児や小学生、保護者を対象とした教室を開催しています。

お友達を誘ってお出かけください。

◎あやとり・おてだま・折り紙教室

季節にあった小物を折り紙で作ってみませんか。おてだまやあやとりも覚えられます。

日時 2月12日(土) 午後2時～3時

対象 幼児・小学生・保護者

参加費 無料

用意 作品を持ち帰る袋

※事前の申し込みは不要です。当日、直接日の出児童センターへお越しください。

◎茶道教室

茶道の作法を習います。初心者歓迎です。靴下を着用してきてください。

日時 2月19日(土) 午後1時40分～3時

対象 小学生

定員 10人(先着順)

参加費 無料

用意 手拭き用タオル

申込 2月8日(火)午前9時から電話又は直接日の出児童センターへ

◎スポーツクラブ

ストレッチなどで楽しく体を動かしましょう。

日時 2月26日(土) 午後2時～3時

対象 小学生

定員 20人(先着順)

参加費 無料

用意 上履き、タオル

※事前の申し込みは不要です。当日、直接日の出児童センターへお越しください。

★日の出児童センター ☎210420

「加害者は本当に変わらぬいの？」DV加害者の脱暴力支援の実際」を開催

DV被害者が本当に安心して暮らすためには加害者への対応が必要です。また、DVの考察は幸せな家族を考える契機にもなります。

元DV加害者の体験談を交えて、問題の本質と対策や家族愛について考えますので、お気軽にご参加ください。

日時 2月26日(土) 午後1時30分～3時30分

会場 中央公民館

講師 味沢 道明 氏(日本家族再生センター所長)・吉岡 基治 氏(元DV加害者・新空手健成会最高師範)

参加費 無料

※事前の申し込みは不要です。当日、直接会場にお越しください。

★人権推進課 ☎1159

※声の広報(録音テープ)を貸し出しています。

今月の納税納付 [納期限：2月28日(月)]

- 固定資産税 4期
- 国民健康保険税 8期
- 介護保険料 8期
- 後期高齢者医療保険料 8期
- 下水道負担金 4期

—市税夜間収納窓口のお知らせ—

日時 2月25日(金) 午後5時15分～7時

場所 ・市役所1階 収納課 ☎1120
・総合支所1階 市民福祉課税務係 ☎1331(内線322)

※市役所へお越しの際は庁舎東側の夜間休日受付通用口を、総合支所へお越しの際は正面玄関をご利用ください。

老人福祉センターつきみ荘の休館日 ☎23696
2月7日(月)・14日(月)・21日(月)・28日(月)・3月7日(月)

余熱利用施設湯かっこの休館日 ☎28126
2月7日(月)・14日(月)・21日(月)・28日(月)・3月7日(月)

ボートレース戸田(埼玉県都市競艇組合主催)開催日程
2月10日(木)～15日(火)、25日(金)～28日(月)

※本庄市は埼玉県都市競艇組合に加入しており、組合からの配分金をさまざまな事業に活用しています。

★秘書広報課 ☎1155